ここで見られる植物：ヤマザクラ（Mountain cherry; Cerasus jamasakura）

ヤマザクラは山地の森林で育ち、高さ15〜25mまで生長します。楕円形の葉は細かい鋸歯状になっており、先端は細く伸びて尖ります。4月初めになると赤みがかった茶色の新しい葉と、淡い赤や白の花が同時に出ます。これに続いて小さく丸い果実が出て、これが成熟すると紫がかった黒色になります。日本で最も広く分布する桜の品種であるソメイヨシノと同様、ヤマザクラの木は同時期に開花しますが、一斉にぱっと開くのではなく、やや早めに開花する木もあれば少し遅く花開くものもあります。